

日本医科大学千葉北総病院 集中治療室

■歴史

当院の集中治療室は、1994年の開院当初より16床で運営されてきました。この16床のベッドにおいて、循環器救急疾患、内科系重症疾患、外科系重症症例、ならびに心臓血管外科術後の患者様の管理を長年担ってきました。

しかし、症例数の増加や医療ニーズの変化に伴い、2018年8月には外科系重症症例を管理する14床の集中治療室が別病棟に新設され、同病棟は救命救急センターの医師により統括管理されています。

現在、当院には、我々が管理する12床の集中治療室と、救命救急センター医師が管理する14床の集中治療室の、計2つの集中治療室があります。循環器救急疾患、内科系重症疾患、および心臓血管外科術後管理を主に担う12床の集中治療室は、我々循環器内科医が専従として統括管理しています。

全国的にも珍しい「専従循環器内科医が運営する集中治療室」として、その特徴と魅力をご紹介します。

■特徴

2026年3月現在、8名の循環器内科医が専従として診療に従事しています。当院の集中治療室専従医はすべて日本医科大学循環器内科のスタッフで構成されており、8名全員が循環器専門医資格を有し、そのうち3名は集中治療科専門医資格も取得しています。

さらに、2~3名の研修医が加わるため、常時およそ10名前後の医師体制で診療を行っています。



2021.03 医局写真



2023.12 医局写真



2025.09 医局写真

1. 専従循環器内科医による診療体制

第1の特徴は、循環器内科医が集中治療室に専従している点です。当院には、集中治療室専従の循環器内科医8名に加え、慢性循環器疾患を担当する循環器内科医が13名常勤しています（専門医11名、専攻医2名）。したがって、循環器内科医は計19名という大規模な体制となっています。

集中治療室専従医は、外来診療や予定検査など一般循環器診療には従事せず、集中治療に専念しています。集中治療室での治療が終了した患者様が一般病棟へ転棟する際には、主治医は循環器内科へ引き継がれます。

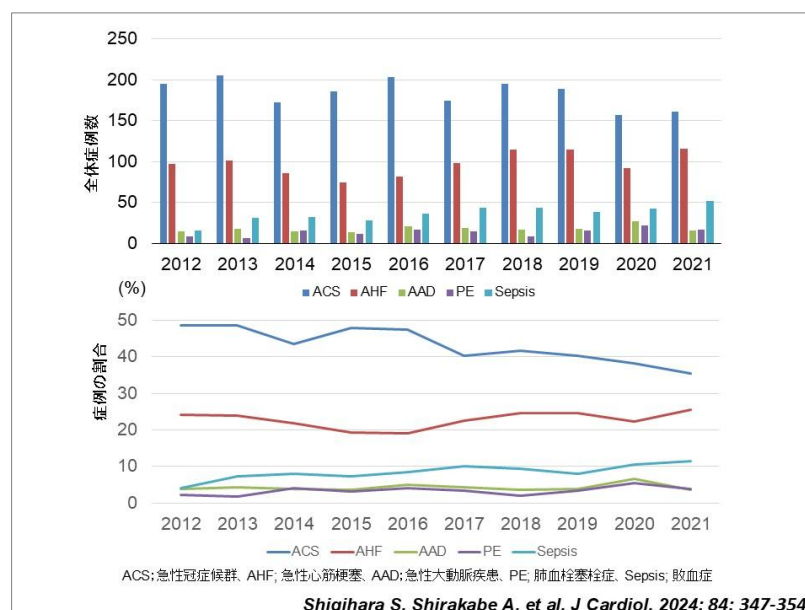
このような体制により、8名の専従医で24時間365日、循環器救急（内科救急）に対応しています。外来診療や予定検査・治療については、各医師の希望に応じて週1.5日の他院勤務により補完しています。

2. 幅広い内科重症疾患への対応

第2の特徴は、専従医が主治医として内科的救急疾患の診療を担っている点です。

対象症例の約70%は循環器救急疾患（急性冠症候群、うっ血性心不全、急性大動脈解離、重症不整脈、肺血栓塞栓症など）ですが、残りの約30%は以下のような多岐にわたる内科系重症疾患です。

- 呼吸器重症疾患
（COPD急性増悪、間質性肺炎急性増悪、重症肺炎による敗血症、急性呼吸促拍症候群[ARDS]など）
- 腎・泌尿器重症疾患
（急性腎障害、透析症例における呼吸困難、尿路感染による敗血症など）
- 神経内科重症疾患
（ギラン・バレー症候群、筋萎縮性側索硬化症[ALS]による呼吸不全、急性脳炎、髄膜炎など）
- 血液内科重症疾患
（腫瘍崩壊症候群、化学療法後敗血症など）
- 内分泌重症疾患
（高血糖昏睡、甲状腺クリーゼ、副腎クリーゼなど）



これらは循環器内科医にとって専門外の領域も含まれますが、各診療科が垣根なく支援し、専門的助言やインフォームドコンセント（IC）への同席なども積極的に行われています。

集中治療医としての専門性を基盤に他科と密に連携することで、知識および臨床経験の深化が得られる環境です。



カンファレンス風景 1



カンファレンス風景 2

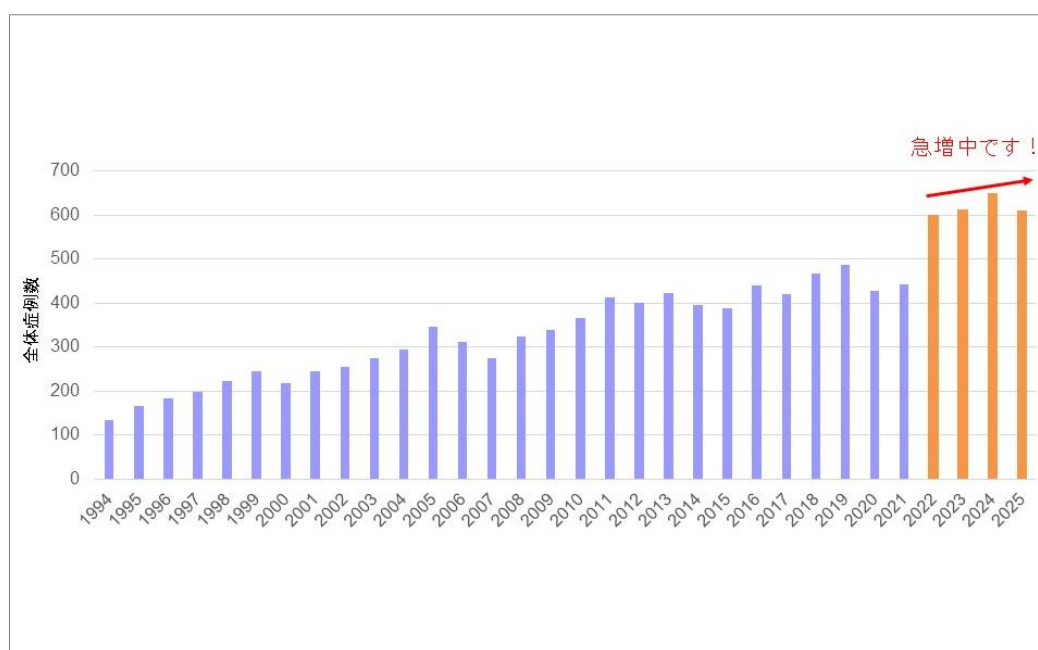
また、冠動脈バイパス術、弁置換術、大動脈人工血管置換術などの心臓血管手術後の重症例や、内科的疾患を背景としたハイリスク手術の術後管理も担当しています。

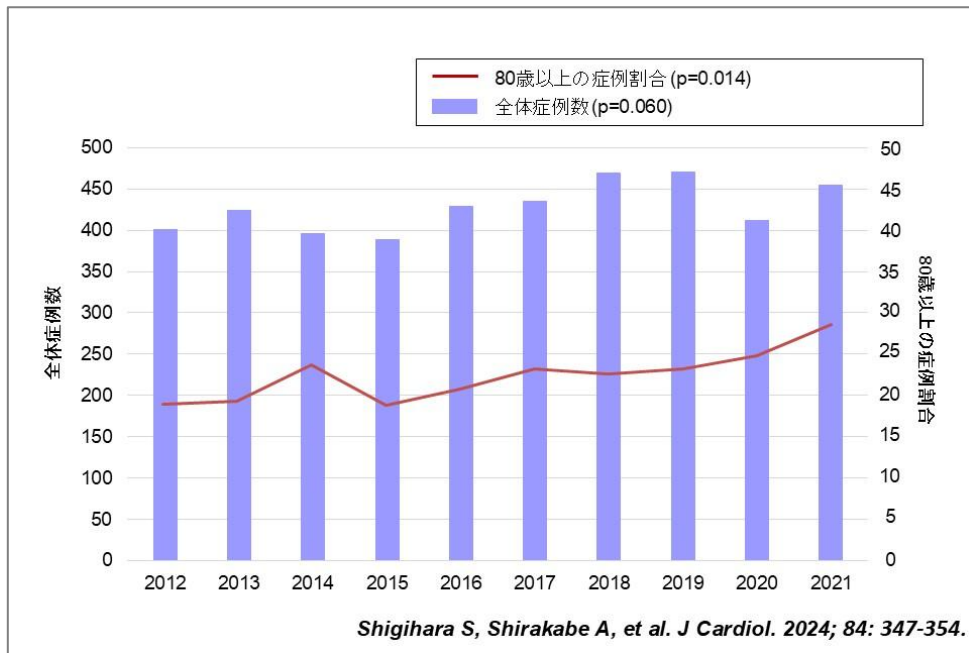
すなわち、当集中治療室は

CCU (Cardiovascular Care Unit) ・ General ICU (Intensive Care Unit) ・ Surgical ICU の機能を併せ持つユニットです。

3. 救急初療からの関与

第3の特徴は、救急外来での診療に積極的に関与できる点です。当院は2001年に全国に先駆けてドクターヘリを導入し、救急医療で広く知られています。近年は高齢化の進展に伴い、外傷のみならず内因性疾患による救急搬送が増加しています。





集中治療室専従医はICU内での診療にとどまらず、内科的三次救急と判断された症例については救急外来での初療から対応し、そのまま集中治療へと一貫して関与します。

この体制により、院内での経皮的心肺補助装置（ECMO）導入はすべて当科が担当しており、外傷性呼吸不全を除くECMO管理も当科が担っています。

プレホスピタル領域は担当していませんが、救急外来段階から高度な内科的救急診療に携わることが可能です。

■循環器集中治療を志す医師へ

当院の集中治療室では、以下のような診療経験を積むことができます。

1. 循環器内科医として、循環器救急に特化した診療
2. 内科医として、幅広い内科系救急疾患の習得
3. 集中治療医として、開心術後管理の経験
4. 集中治療医・循環器内科医として、ECMOおよびImpella管理の習得

循環器内科および集中治療に興味のある先生は、ぜひお気軽にご連絡ください。

最後に…集中治療こそチーム力です！1人の患者さんの救命には本当に様々な職種の方々の力が必要です。当集中治療室では、みんな仲良く働いています！



2024.08 BBQ

■連絡先

日本医科大学千葉北総病院
集中治療室部長 白壁 章宏

s6042@nms.ac.jp